1. 学校課題

本校は山間部に位置するため豊かな自然に恵まれており、素朴でまじめ、そして素直な生徒が多い。広範囲の学区によるスクールバスでの通学などといった活動時間の制約の中で、学習活動をはじめ、学校行事や生徒会活動、部活動などに対して意欲的に取り組んでいる。また、家庭や地域社会とのつながりも密接で、生徒指導上の問題も少なく、望ましい教育環境である。しかし、その一方で、学級や学年・学校といった集団の一員として、積極的に集団の向上のために働きかけ、努力する点についてやや物足りない部分もある。また、指示やアドバイスを素直に受け入れ、生活を向上さていく柔軟性はもっているが、主体的に自らの課題を発見しそれを粘り強く追求したり、自分の考えを発表し、表現したりすることが苦手な生徒が多い。

過去の研究の中でもこの課題についての取り組みは重ねられており,一定の成果が上がってきている。しかし,生 徒は一人ひとり違った個性をもっており,指導内容や方法も状況に応じて対応する必要がある。

2. 研究主題

主体的に学習に取り組む生徒の育成

~ 言語活動の充実を通して ~

3. 主題設定の理由

平成19年度から21年度までの3年間、「確かな学力ステップアップ事業」に取り組んだ。この事業は、「全国学力・学習状況調査をはじめとする客観的なデータに基づいて児童生徒の学力や学習の状況を把握し、その改善に向けての具体的な対策を通して、すべての児童生徒の確かな学力の定着と向上を図ること」を目的としている。

中教審の審議のまとめには,この「確かな学力」の重要な要素は, 基礎的・基本的な知識・技能, 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等 , 主体的に学習に取り組む態度の3つであることが示されている。

これらを踏まえ,昨年度までの研究を継続し,更なる発展を図っていきたい。平成20年中教審答申では,言語は知的活動(理論や思考)の基盤であるとともに,コミュニケーションや感性・情緒の基盤でもあり,豊かな心を育む上でも,言語に関する能力を高めていくことが重要であるとしている。このような観点から,言語活動を充実させることで,学校での学習がより充実したものとなるであろうと考え,本主題を設定し,研究を進めていくこととした。

4. 研究の具体的内容と方法

(1) 言語を通した学習活動の充実による「思考力・判断力・表現力等」を育成する授業や諸活動の創造 言語を基盤とした,思考力・判断力・表現力等の育成を目指した授業実践(研究授業)を行う。 「思考・判断・表現」に関する,評価の研究。

各教科の授業,特に単元の導入において,指導形態・指導方法・教材教具等の工夫。

(2)学習効果を高める生活習慣,学習規律の確立

学習規律の形成を図るための学級指導の実施。

学習環境を整える。(宿題ボード等の設置など)

Q - U の分析とフィードバック。

朝読書の充実。

学校図書館を積極的に活用しようとする態度の育成 (委員会活動)。

(3)確かな学力向上を目指し,基礎的・基本的な知識・技能の習得と定着を図るための学習習慣の確立(家庭学習)

学級・学年において、家庭学習を中心に生徒の学習習慣の確立を促すための工夫をする。

学習実態調査を実施し,生徒の家庭学習等の実態を把握する。

学年ごと課題を把握し,解決に向けて家庭学習に取り組む。

定期テスト取り組み期間において,到達目標とその達成のための課題設定と取り組み 計画を作成し,目標達成のための取り組みを図る。

終了後、その反省と今後の課題を把握し家庭学習の取り組みに生かす。

状況に応じた個への支援。

生徒の実態に応じた補充学習実施。また,長期休業中を中心に学習相談日を設定する。 家庭への啓発活動

年間研修計画

酒井 幸政

	I	<u> </u>			四升 辛以
日にち	校内研究日	研究の内容	TC	行事その他	東山梨教協
4月11日(水)	校内研究日 1	研究の概要の検討			
18日(水)	校内研究日 2	研究テーマ,内容,計画			
25日(水)	校内研究日 3	学年研究(家庭学習について)			
		第1回生活実態調査について			
		授業規律について(授業・テス			
		トの受け方)			
23日(水)	校内研究日 4	学年研究(家庭学習について			
		中間テストの取り組み)		校内陸上大会	
30日(水)	校内研究日 5	評価について			
7月 4日(水)	校内研究日 6	家庭学習の取り組みの検証			
		(中間テスト)			
		Q-Uの実施(7月上旬)			
11日(水)	校内研究日 7	Q-U 活用のための研修			
		講師(梶原 貴 先生)			
		キャリア教育の取り組みにつ			
		Nて(教科·領域)			
		Q-Uの分析·今後の取り組み			
18日(水)		(学年)		三者懇談	
12日(水)	校内研究日 8	Q-U の分析(学年より)			
		教育課程の報告			
		家庭学習の取り組み			
		(期末テスト)			
10日(水)	校内研究日 9	家庭学習の取り組みの検証			
		(期末テスト)		2学期始業式	
17日(水)	校内研究日10	思考力・表現力・判断力等を身			
		 につけるための言語活動につ			
		いて(教科)			
24日(水)		. ()		強歩大会	
3 1 日(水)	校内研究日11	家庭学習の取り組み			
		(中間テスト)			
11月 7日(水)	校内研究日12	研究授業指導案検討			
12月 5日(水)	校内研究日13	研究授業指導案検討			
		家庭学習の取り組みの検証			
		(中間テスト)			1
12日(水)	校内研究日14	研究授業()			
1月 9日(水)	校内研究日15	Q-U を受けての取り組みの検			
		証			
		一 研究紀要の作成について			
		第2回生活実態調査につてい			
30日(水)	校内研究日16	研究の成果と課題			
20日(水)	校内研究日17	来年度の研究について			
- · H(3)	NI SAISOH ! !	1			